allcinema

ガンヘッド（1989）

GUNHED

メディア 映画
ジャンル 特撮　ＳＦ　ロボット
製作国　日本
色彩　Color
時間　100分
初公開日 1989/07/22
公開情報 東宝

【キャッチコピー】
今年の夏はコイツが凄い！
戦いが始まる、愛と勇気の戦いが一世界初ＳＦＸロボット・アクション映画、ついに誕生！

誰も見たことがない戦場

【解説】
　『機動戦士ガンダム』で知られる日本を代表するロボット・アニメのサンライズが東宝と組んだ、世界にも類を見ない巨大ロボットの実写作品。
　西暦２０２５年、巨大コンピューター“カイロン５”は突如、人類に宣戦布告。長い戦いの後、“カイロン５”は勝利を宣言するとその活動を停止した。それから１３年後、コンピューターチップを狙うトレジャー・ハンター“Ｂバンガー”の一団が、カイロンタワーの屋上に飛行機“メリー・アン”で着陸しタワー内に侵入した。しかし、突如現れたバイオドロイドに、彼らは数人を残して抹殺されてしまう。生き残った主人公ブルックリンとベベは、タワー内で、バイオドロイドを追って来たテキサス・エア・レンジャースの女兵士ニムと出会い、行動を共にすることになる。だが、再びバイオドロイドの奇襲を受け、ベベはバイオドロイドに吸収され、ブルックリンとニムはカイロンタワーの地下層にまで転落してしまう。
　ブルックリンたちは、地下で大戦時から生き残っていたセヴンとイレヴンという子供たちと出会う。子供たちから聞いた脱出路は唯一屋上に戻ることのみ。一方、放置されていたガンヘッドを修復した彼らは、２２時間７分後にカイロン５が再び人類に対して最終戦争を起そうとしていることを知る。ガンヘッドを有人用に改造したブルックリンはニムに搭乗を頼む。ブルックリンは極度のコクピット恐怖症であった。しかし、彼とソリのあわないニムはそれを拒否して、イレヴンを連れて独自に脱出ルートに向かう。遂にブルックリンは勇気を奮い起こして、コクピットに座り、ガンヘッドを起動させた！
　多国籍な俳優陣、英語と日本語が飛び交う邦画離れした独特の雰囲気。高さ６ｍの実物大ガンヘッドとミニチュアを駆使した川北紘一の重量感あふれるメカニック描写の特撮。本多俊之のテンポ良い音楽。見るべきところの多い作品だが、トレジャー・ハンターの大部分が、キャラクターが語られる前に抹殺されたり、世界観やストーリーの進行状況が把握しずらいなど、欠点も目立つ。興行的にも成功せず、以降純粋な実写巨大ロボット作品は製作されていない。

【クレジット】

監督	原田眞人	Harada Masato
製作	田中友幸	
	山浦栄二	
プロデューサー	島谷能成	
	山田哲久	
脚本	原田眞人	Harada Masato
	ジェームズ・バノン	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

メカデザイン	河森正治		
撮影	藤沢順一		
特撮監督	川北紘一		
美術	小川冨美夫		
編集	黒岩義民		
音楽	本多俊之		
出演	高嶋政宏		ブルックリン
	ミッキー・カーティス	Mickey Curtis	バンチョー
	円城寺あや		ベベ
	川平慈英		ボンベイ
	ドール・ヌイン		ブーメラン
	斉藤洋介		ボクサー
	ジェームズ・Ｂ・トンプソン	James B Thompson	バラバ
	原田遊人		セブン
	水島かおり		イレヴン
	ブレンダ・バーキ	Brenda Bakke	ニム
声の出演	ランディー・レイス		ガンヘッド

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.